

## 容器変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン専用採取容器に関しまして、濾過工程の際、目詰まりしにくいフィルターに変更させていただきます。  
お客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。



謹白



### 項目名

● 頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン (依頼コード No.4810)

変更日 2015年11月より順次変更

容器	新	従来
容器番号	FN2	同左
容器名	頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン用	同左
採取量又は容量	腔分泌液(後腔円蓋)	同左
貯蔵方法	室温	同左
有効期限	製造後1年	同左
内容	検体抽出液入りチューブ、綿棒、 濾過フィルター、検体保存チューブ	同左
主な適用検査項目	頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	同左
容器画像	 ←濾過フィルター	 ←濾過フィルター

※変更点  
粘液などの固形物による目詰まりを回避するため、フィルター内部構造を改良しました。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3  
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1  
☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



電子カルテはビー・エム・エル



**Qualis**  
Medical Station

## 検体採取法(専用容器:FN2)

### 検体採取に関する注意事項

- 検体は後腔円蓋から採取してください。
- 腔表面を強くこすらないように注意してください。

